

1. 件 名：京都大学複合原子力科学研究所原子力事業者防災業務計画作成  
（修正）届出書について

2. 日 時：令和3年5月10日 10:00～11:20

3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

蔦澤防災専門職、和田専門職

（以下、テレビ会議システムによる出席）

京都大学複合原子力科学研究所

中央管理室副室長 他2名

5. 要 旨

京都大学複合原子力科学研究所から、原子力事業者防災業務計画作成（修正）届出書の届出がなされ、届出書について資料1及び資料2に基づき説明があった。

原子力規制庁より、「原子力事業者防災業務計画の確認に係る視点等について」に基づき、確認を行ったところ、平常時の周辺住民への情報提供の実施状況について原子力事業者防災業務計画に定めている①原子力事業所の概要、②原子力災害とその特殊性及び③放射性物質及び放射線の特性、④原子力災害発生時における防災対策の内容について、令和2年度は明確な情報提供が行われていることが明確に記載されていない事項があったことから、再度資料の内容を検討するよう指摘した。

また、資料2別表1中のSE06に係る京都大学複合原子力科学研究所における解釈に核燃料物質の形状による管理が損なわれた場合も事項として追加するよう指摘した。

京都大学複合原子力科学研究所から、本日の面談を踏まえて対応するとの回答があった。

6. その他

配布資料：

資料1 周辺住民に対する情報提供の実施状況について（京都大学複合原子力科学研究所）

資料2 原子力事業者防災業務計画作成（修正）届出書（国立大学法人京都大学）